

news letter

サムスンからの手紙

vol.10

ひとにやさしく、やわらかく



目次

- 1 目標は「日本の専門家」
日本に精通した「地域専門家」が、日本とサムスンの絆をさらに強く結びます。
- 2 社会貢献、新製品
シルクロード文化財保護の専門家育成がスタート。新製品では70インチのLCDパネル開発を発表しました。
- 4 座談会、日本とサムスン
今回は地域専門家の座談会。日本社会に飛び込んだ社員3人の本音に、福島敦子さんが迫ります。
- 6 パートナーの目
機械産業記念事業財団・福川伸次会長に、サムスンについて「友人」として語っていただきます。
- 7 世界の底流
日米の大学教育事情に詳しい野田一夫氏に、グローバル企業に必要な人材育成についてお聞きします。
- 8 ともに歩む
日本の拠点が一カ所に集まり、日本サムスンが設立された1990年代、統合の舞台裏を描きました。

目標は「日本の専門家」

「日本を象徴する山に登りたかった」と、この夏、富士登山に挑戦したのはサムスン電子の沈載惠(シム・ジェドク)。地域専門家として日本に滞在し、日本の専門家を目指して言語や文化を学ぶ毎日だ(4、5ページに関連記事)。